

海外派遣留学生  
留学報告書

提出期限：

学生証番号：	文化社会学部広報 メディア学科		学部学科：	4年
留学先：	国：	カナダ	大学/機関：	ブリティッシュコロンビア 大学
期 間：	2023年8月6日 ~ 2023年8月27日			
	<input checked="" type="radio"/> 短期・中期・長期 ※○で囲んでください。			計3週間

- [1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)  
 ・授業時間数:計 25 コマ(午前中3時間半、午後2時間 15 分)  
 ・科 目 名:英語

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	Free	Free
13:30~15:45	○	○	○	○	Free	Free	Free

- [2] 授業内容について教えてください。  
 (クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)  
 クラス:約 20 人。わたしのクラスは全員日本人。  
 担当の先生:日本に留学や在住経験のあるカナダもしくは英語圏出身の先生。  
 授業:すべて英語  
 使用教材:プリント
- [3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。  
 現地学生が準備してくれていたアクティビティーに参加したり、同じクラスの友人とスポーツ観戦に行ったりした。
- [4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)  
 NEST(大学内にあるカフェなどが併設されている施設。自習でよく使った)  
 Tim Hortons、スターバックス

海外派遣留学生  
留学報告書

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋1人で使用

様子: 長期留学で来ている日本人の子が先にいたのでバスのカードの買い方やハウスルール、公共交通機関のシステムなどを教えてもらった。

わたしの家はそこまで厳しくなく、予定があつて遅くなるようだったら連絡してねという感じだった。朝食、昼食は家にあるものや冷蔵庫にあるもので自分で作り、夕飯は帰宅時にいるかわらないか聞かれ、それから作ってくれたり冷蔵庫の中にあるものを食べたりしていた。インド人の家系で味が口に合わないものの中にはあった。無理して食べなくてもいい感じだったので持って行っていた日本食を食べることもあった。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと:  
アクティビティーでビクトリアに行けたこと。また、わたしのクラスは東海大生がいなかった所以他大学生との交流を持てたこともよかった。休日にスポーツ観戦に行ったり、授業後に野性のアザラシを観に行つたことは日本にはなかなかできない体験だと思ひ楽しかった。
- 苦労したこと:  
2週目が1番辛かつた。半分経過したことを知らされ、まだ半分しか経過してないのかと感じてしまうようになった。現地で友人をつくることと現地で楽しみな予定を入れること乗り越える秘訣だつたと思ひ。話を聞いてくれたり、いろいろな場所に一緒にいてくれた友人に感謝。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上:  
リスニング力はあがつたと思ひ。スピーキングについても最初の方は考えて喋るという感じだつたけど、次第に考えながら喋ることができるようになった。3週間という期間ではあまり向上しないのではと思つたが、授業でも英語、買い物でも英語、家に帰つても英語という感じだつたのでその日に触れた新たな知見を復習しておけば十分に向上できると思ひ。
- 2) 専門知識の向上:  
現地の人がよく使う英語について教えてくれることが多かつた。これは日本っぽい英語だねとか適宜アドバイスをもらったのでその点の知識は向上できたと思ひ。また、授業では1週目はカナダについて、2週目は環境について、3週目は仕事についてというように週によってトピックが決められていたため、準備されていたトピックについての語彙は伸びたと思ひ。
- 3) 自己成長など  
若干たくましくなつたと思ひ。

海外派遣留学生  
**留学報告書**

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

現地の人の多くは洗濯を週に1回しかしないので衣類は最低でも7日分、もしくは手洗いでできるものを持って行った方が良いです。(現地で買うのもありだと思います)

整備不良のバスが多く3週間の滞在期間で3回ほどバスが止まり降ろされたがあまり心配しなくていいと思います。

マクドナルドのプーティンはオススメです。

ここからは少し真面目なアドバイスになりますが、少しでも英語力を伸ばしたかったらまずクラス分けのテストを頑張って上のクラスに行った方がいいなと感じました。わたしのクラスは東海大生がおらず早稲田や理科大、上智、駒澤の子が多かったのですが、ついていこうと頑張って復習をしていたことによって語学力は伸びたんじゃないかなと感じています。交友関係が広がるのはもちろんですが、自分にとってすこし厳しいと感じるくらいの環境に身を置くことが伸びるきっかけだと感じました。

あとはとにかく楽しむこと！わたしは2週目の途中でまだ半分しか終わってないのかとホームシックになりましたが、スケジュールを詰めて予定をたくさん入れることでマシになりました。現地のスポーツ観戦はとても盛り上がったし、野性のアザラシを観に行ったりショッピングに行ったりも楽しかったです。クラスにはホエールウォッチングをしていた子もいてお金に余裕があったら行きたかったと思ってます。カナダは多国籍国家なので様々な国にルーツを持つ人と交流することになるし、様々な大学から来た人と交流することになるので中には合わない人もいて大変だと感じることもありましたが楽しむ！を念頭に置いておけばおそらく何とかかなりです。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	85万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	保険:2万円 携帯:2万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	食費:不明 交通費:約1万円 (1か月定期) 洗濯日:なし
現地からの奨学金がある場合	なし
お土産代や個人的な買い物	クレカ:約10万円 現金:約5万円
その他( )	
<b>留学に関する費用の総額</b>	<b>約105万円</b>